

第1回 定例会

総務文教委員会

主な審査内容

●大竹市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について

Q なぜ農業委員会等に関する法律を変えなければいけなかったのか、法律を変える目的について問う。

A 農地を効率よく集約、集積して耕作放棄地の発生を防止するためである。

Q 農地利用最適化推進委員にはどのような方がなるのか問う。

A 全国的に休耕する農地が増えるような状況の中で、耕作を放棄する土地がないようにするため、現場で農業をしている方から相談を受けながら、農地の維持についてどういふ形で活動し守っていくのがよいかを考えられる方である。



●平成28年度大竹市一般会計補正予算(第5号)

解説

歳入歳出にそれぞれ6億1,628万2千円を追加するもの。

○主な内容

- 【歳入】
 - ・ふるさと納税寄付金 3,500万円
 - ・法人市民税 3,500万円
- 【歳出】
 - ・(仮称)地域福祉会館整備事業 2億6,830万円
 - ・ふるさと納税促進事業(役員費・積立金) 3,500万円
 - ・介護施設整備等補助事業 ▲3,448万円

Q (仮称)地域福祉会館整備の進捗状況について問う。

A 現在、実施設計を行っている段階で、建築確認申請業務を含め業務は6月末頃までかかる見込みとなっている。工事の着工時期は9月頃を予定している。

Q 養殖漁業技術開発支援について事業が最終年度となる。今後販路拡大が課題となると思うが現状について問う。



あたたハマチと(ど)レモン

A 市内、県内外でPRを重ねる中、かなりの範囲で「あたたハマチと(ど)レモン」というブランドが確立してきたのではないかと考えている。

昨年の12月からはハマ金と称し、金曜日に市内の飲食店、魚屋でハマチを取り扱っていたく日を決め販売している。また毎月第3土曜日に開かれるおたけ水産GOGO市において、販売や試食等を実施している。その他広島市内や山口県の飲食店、複数のJAとも取り引きをいただいている。

Q 介護施設等整備費が減額となっている理由について問う。

A 第6期介護保険事業計画において、平成27年度から平成29年度の間、認知症グループホーム1ヶ所と小規模多機能型居宅介護1ヶ所を整備するにあたって補助金を準備していたが、認知症グループホームの事業者から施設整備の補助金を辞退すると申し出があったため、執行が必要なくなり減額となっている。



●その他の議案8件

※採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議で採決の結果

原案のとおり可決

第1回定例会は、平成29年3月2日～3月24日の23日間行われました。
 詳細については、平成29年6月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページで録画中継もご覧いただけます。

生活環境委員会 主な審査内容

●大竹市犯罪被害者等支援条例の
 制定について

解説
 犯罪被害者等基本法の規定に
 基づき、本市の犯罪被害者等の
 支援に係る施策に関し、基本
 的な事項を定めるため条例を制定
 するもの。

Q 市はどのような体制で相談受付
 対応を行うのか。また、市内には民
 間の支援団体があるのか問う。

A まずは自治振興課で受付し、内
 容に応じ民生委員・関係機関等と連
 携し対応する。また、市内に民間の
 支援団体はないが、県内に広島被害
 者支援センターがあり、ここでは弁
 護士への相談や、病院への付き添い
 など、専門的な相談支援が受けられ
 る。

Q 県内における制定状況について。
 また、どのような経緯、考え方の
 もと制定をすることになったのか問
 う。

A 県内では呉市、府中市に次いで
 3番目。また、総合計画基本構想に
 掲げる「よいまち」、「住みたい、住
 んでよかったと感じるまち」の実現
 に向け取り組み中、より市民の方が
 安心して暮らせるまちとなるよう、
 制定を行うものである。

●大竹市松ケ原こども館条例の一
 部改正について

解説
 大竹市松ケ原こども館の利用
 機会を拡大させるため条例の一
 部を改正するもの。

Q 開館日が週3日から週5日にふ
 えたことにより、事業の内容が変
 わっているのか問う。

A 事業内容自体は変わってはいな
 いがイベントの回数は増えている。



松ケ原こども館

●平成28年度大竹市国民健康保険
 特別会計補正予算(第3号)

Q 歳出において、特定健康診査等
 の事業が減額補正となっているが、
 利用促進の対策をどのように考えて
 いるのか問う。

A ホームページ等の活用や、保健
 師が戸別に訪問を行うなどして利用
 の勧奨をしている。また、来年度か
 らは、県が実施する「ひろしまヘル
 スケアポイント」制度に、本市も参
 加することを考えている。

Q 中学校等で、がん検診等につい
 て啓発する授業などの機会が必要で
 あると考えるが、取り組みについて
 問う。

A 中学校におけるがん教育として
 は、保健の授業を中心に取り組んで
 おり、関連団体から講師を招いて行
 うこともある。



●平成28年度大竹市港湾施設管理
 受託特別会計補正予算(第1号)

Q 港湾利用が伸びたことによる県
 納付金の増額に伴う補正であると思
 うが、利用者からの要望などはどの
 ように把握しているのか問う。

A 整備された当初に比べて利用形
 態が変わってきていることもあり、
 多様な要望が出ているが、短期的な
 対応が難しいものが多い。そのよう
 な状況を受け、昨年度から利用者、
 県、市による意見交換会を行っている。

●その他の議案9件

※採決の結果、すべての議案が
 原案のとおり可決



本会議で採決の結果
 原案のとおり可決